

# 九重町将来像アンケート 結果

【質問1】 将来的に人口減少が見込まれていますが、人口減少による各分野の課題について、あなたが心配であるテーマはどれですか？

## ◀ ⑤働く人（農業や観光など） ▶ を選んだ理由

働く人（農業や観光など）については、どんな町よりも田んぼや畑が多く、おじいちゃんやおばあちゃんたちが頑張っているのですが、次世代の若者が減っていけば、現在と未来の人の数や技術の差があるのかなと思う。

については、高齢化・人口減少が進み、労働力不足が深刻になる事による後継者問題など

長く子育て・教育の分野に関わってきて感じるのは、待っているだけでは何も進まないということ。将来を担う人材を育てるけれど、皆外へ出てしまうこと。せっかく専門の知識や技術を得ても、活かせる仕事がありません。この広大な土地を活用して、大学や研究所などできないものか悶々としています。

昔と違い、共働きの家庭も増加していますが、子どもが急に病気になった時など、仕事を休みやすいような仕組みを作っていただけると人も集まり、人口も増えるのでは。

働く人が激減し、産業が成り立たなくなる。今以上若者が流出してしまう。

1～5まで何れも皆心配です。人間社会は人で成り立ち経済もしかり、人が増えれば社会も元気になります。①⑤に重点を置くべき。

九重町は農業の町であり、その農業全般に活力をつけることも大切であるが、重点作物を1～2点決めて長期間指導対応し続け、夢のある農林業振興を図る。例、畜産林業等で活性化を図り、人口減少に歯止めを打つ。観光面をどの様に活性化させることが出来るかがカギである。

九重町の温泉地帯、地域の特色を作り出し、夢のある温泉地にすることで、人口減少を止める。

人材育成にも限界があると思う。小中一貫校として、1校でよいと思う。少人数での良さもあるが、集団での学びあいのできる環境づくりが必要。

今は町外で働いているが、九重町では就職先がない。そうすると子育てができない→充実した教育ができなくなってしまう。

働く場所がないので中学校卒業後家を出れば15歳までしか一緒に暮らせない。

子育て真っ最中であるが、子ども達はもう家に帰ることはないと思う。働く場所がないから。

農業の担い手がない。

働く場所がないと生活ができないし、安心して子どもの教育ができるようお願いします。

近くに魅力ある学校等がなければ外に人が流れ、町の魅力もわからないまま外へ出て行ってしまうのでは。

将来子どもの数が少なくなることに不安を感じます。働く場所が少ないと人が残りません。

農業の担い手がいなくなる不安。

仕事も農業関係で高齢者が多いので、若いやる気のある移住者が増えるといいなと思います。

働く人については、特に農業は一段と厳しいと思う。一人の人が集約農業で規模拡大していくしかないのでは。中山間地では、無理だろうが。

医療や介護を利用する人が増え、それを支える人が少なくなる。これは大変。九重町だけではない。生産年齢人口の減少により、農業も観光も外部からの人材を求めましょう。

地区で独居老人や老夫婦の方がけっこういます。買い物にも行けず、不便に思っている方もいます。この先、若い方が減り、老人が増えると、住みにくくなるのかなと思い、心配です。

今のままでは、他の地域から人が移住してくることは考えにくく、人手不足・担い手不足が深刻化するというから。

人口減少とともに、九重町を支える側も減少するのが予想されるため、高齢者が増加したとき、どうするか

身体が持つ間頑張ること

働く人がいなくなれば町も破綻、人々も生活するのが困難になるのではないかと？（サービスを受ける人も含め）

同居の父母の介護が大変。子どもに帰ってきてほしいが働く場所がない。

仕事がなければ生活できないので人が集まらない。

働く場所も少なく九重町で20年・30年後も働けていけるか心配である。

九重町には働く場所がないため、県外に出ていく可能性がある。

①～⑤全てが絡みあって、切り離せませんが、町を維持してゆくためには、人口減少を抑え、若い人や子どもが住みやすい、住み続けたい町にすることが重要だと思います。こども園、中学校など合併して、教育環境はとてすばらしい町だと感じています。どんどん増える高齢者の医療や介護の負担、若い人が定住できる働く場所と安定した所得が得られる場が少ないことが特に不安に思います。せっかく、たくさんある観光資源をもっとSNS等を使って活用できると良いなと思います。

日本は、超高齢化社会となり、医療・介護の需要は高まっている。しかし、人口の減少によって、労働力の確保が困難になり、医療・介護を必要とする住民に対して質の高いサービスを提供することが難しくなるのではないかと考える。

高齢化により、町として持続していけるのか。

若い人が少なくなり、今後が心配。

# 九重町将来像アンケート 結果

【質問1】 将来的に人口減少が見込まれていますが、人口減少による各分野の課題について、あなたが心配であるテーマはどれですか？

## ◀ ⑤働く人（農業や観光など） ▶ を選んだ理由

人口を増やすため、九重町を全国の方に知ってもらうためには？これからは、どこにいても仕事ができる時代です。空き家をリノベーションし、広い土地を含め、活用してもらえようとする。古くなったままの空き家を見てもらっても、なかなか興味が湧かない。空き家をセンス良く（あまりお金をかけず）改装し、とりあえずすぐに住める家にすれば、若い世代の方は、移住してくれるかも。

若い人に残ってもらいたいが、働く場所が少ない為、むずかしい。

3Kと言われる職業は（3Kでなくても）求人しても人手不足になりがち。もう少し機械化やIT化などを進めて、人がいなくても回るようなシステムをめざしたほうが…。

田畑森林地を含め本当に心配。若い人が住みたい、職業に不自由ないまちづくりを願う。

子どもの将来を考えると心配である。

後継者がいない。

農家の後継者不足、高齢化、米価格の安価等により、圃場の荒れ地が増している。野生鳥獣被害も深刻である。耕作地がなくなると水害など自然災害が多発すると思う。

田舎に住みたい人へのアピールを行い、（空き家・土地も含めて）定住する人が増えれば、働く人も増え、若者なら子どもも増えて・・・とうまくいかないかなあ・・・

高齢になってもある程度自立した生活を可能にするのは移動の事由や、働くあるいは活躍できる場所があるのが望ましい。

現状のままでいけば一番最初に破綻してしまう分野であるため

今の仕事をやめたいと考えているが再就職先は郡内にはない。大分市で探している。

農業、観光、産業全体に閉塞感に満ちている。

市場が小さくなることは人口減少下において当然起こりうることで、地産地消の市場がなりたたなくなるのでは？そうするとその産業の働き場がなくなり、又企業も費用対効果を見て撤退していき、町民の生活用品の購入などはネットになるのかな？

働く人（農業や観光など）については、どんな町よりも田んぼや畑が多く、おじいちゃんやおばあちゃんたちが頑張っているのも、次世代の若者が減っていけば、現在と未来の人の数や技術の差があるのかなと思う。

高齢化・人口減少が進み、労働力不足が深刻になる事による後継者問題など